

大須学 ワークショップ 2026

令和 8 年 11 月 29 日(日) 13 時 30 分～16 時 [13 時開場]

大須観音 1 階ホール [入場無料、先着 60 名]

地下鉄鶴舞線「大須観音」駅 2 番出口から徒歩 3 分

第 1 部 名城大学 理工学部建築学科 米澤研究室

第 2 部 名古屋大学 文学部 吉田研究室

「近代の大須観音境内を復原する」 「大須観音の節分会を考える」



大須観音境内図 大正 2 年(1913)

明治 25 年(1892)の火災後に再建された建物を復原し、戦前の大須観音境内の信仰と僧侶たちの生活の様子を読み取ります。パネル展示あり。



節分会の様子 平成 23 年(2011)

豆や鬼にまつわる節分の歴史や大須観音の節分会の始まりをさぐり、地域、商店街との関わりを紹介します。

主催 大須観音宝生院、名古屋大学人文学研究科

共催 名古屋大学人類文化遺産テキスト学研究センター、名城大学理工学部

科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「明治以降の大須観音の歴史解明：近代都市部における民衆と仏教の関係の再考にむけて」(25K21865、代表者：吉田早悠里)

背景 新版名古屋名所図会 昭和 5 年(1930)